

故大橋乙羽君著

(賜天覽)

(賜天覽)

千山萬水

全一册洋裝
袖珍頗美本
正價五拾錢郵稅拾錢

本書は等しく九重の御覽を賜ふの榮を得
發售以來既に二十版を累刊するに至るの
盛運に會す紙數七百餘頁各地の名山大
川古蹟勝景等優美の寫眞版百廿景を挿入
して一々懇切に評述したれば實に一面完
全なる旅行案内なると同時に婉麗なる大
文章也

續千山萬水

全一册洋裝袖珍美本◎正價金五拾錢郵稅拾錢

東洋古來第一の美本として、内外の喝采を博したる千山萬水は其の記する所の
地東北に止まりしを、烟霞の癖は更に著者をして、東海畿内中國西南より北陸
諸州を跋渉せしめぬ、是に於てか續編あり之を初編に比するに、經る所廣きに
從ふて寫眞に上れる絶景亦頗る多し、裝幀の美麗亦優るとも劣ることなし、

耶馬溪

全一册

◎洋裝袖珍紙數百五十六頁
◎正價金四拾錢郵稅四錢

頼山陽をして耶馬の溪山天下に無しとま
て絶叫せしめたる豊の耶馬溪、亦著者の
周踏する所となり其明瞭の紀文と、靈妙
の寫眞とは本書となれり、從來斯勝を發
掘する者は、獨り陽の紀文ありしに著者
は山陽の未だ到らざりし所迄到り、其未
だ寫さざりし奇勝を寫したれば斯書を一
讀する者遊意勃興好嚮導を得たるを謝せ
ざる可からず

發兌元
博文館

坪谷善四郎君編
上卷全國東半下部全部西半部
着色地圖挿入

訂增

日本漫遊案内

全二册◎洋裝特製四六列金文字入
美本◎紙數千二百五十五頁
正價一册金壹圓郵稅各八錢

上卷目次

東京市内◎沿革◎地理◎交通機關◎旅館◎漫遊◎料理店◎飲食店◎遊觀の場所◎
土産物の調進所◎諸官衙◎諸會社◎銀行新聞紙等◎房總半島◎常陸地方◎埼玉地
方◎兩毛地方◎信越と佐渡◎奥羽地方◎甲州街道◎磐城街道◎會津近傍◎兩羽街
道◎北海道◎樺太島◎中央鐵道線附近◎甲州街道◎松本街道◎木曾街道◎中央線
近傍◎東濃中仙道◎飛驒街道◎東海道附近◎北陸鐵道附近◎三重近傍◎市街地圖
二十七葉▲諸國名勝寫眞百二十景

下卷目次

近畿地方◎京都市◎奈良近傍◎京阪奈良中間地方◎堺和歌山熊野附近◎大阪市◎
攝津の北西部◎山陽道◎山陽道鐵道沿道附近◎瀬戸内海◎山陰道◎三丹地方◎因
伯地方◎出雲石見地方◎四國と淡路◎淡路島◎讃岐巡り◎伊豫遊覽◎阿波巡り◎
土佐の遊覽◎九州◎九州の北部◎九州の中部◎九州の南部◎九州西海岸◎九州
東海岸◎琉球群島◎台灣島◎台灣の總説◎陸上の台灣◎海上の台灣◎市街地圖十
八葉▲名勝寫眞七十八景▲附錄◎韓國漫遊案内◎京釜鐵道沿道◎京城附近◎京義
鐵道沿道◎其他水陸の東西南北

博文館發行

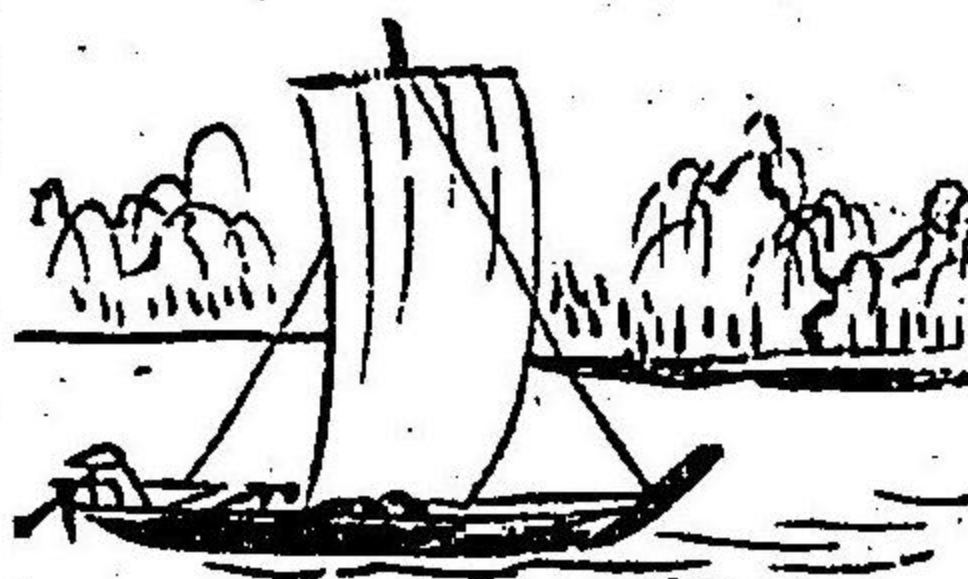
大橋乙羽君校訂

●紀行文集

全一册洋裝中判
紙數一千六百頁

- ▲正價金六拾錢 郵稅拾貳錢
- 東遊記 ○日本行脚文集 ○東遊記後編 ○筑紫紀行 ○西遊記 ○諸國里人談 ○西遊記後編 ○奥の細道

上記の各編は何れも口糊に珍
汁するもの之を集成し之を校
訂して帝國文庫の一冊に編す
乙羽君が慎重の校正を経たる
もの又多言を要せざるなり



岸上質軒君校訂

●續紀行文集

▲全一册洋裝中判紙數千三百四頁
▲正價金六拾錢 郵稅金拾貳錢
本書は嚴島御幸記を首として紀行文長短
四十七編を收め是れを年代を以て次序し
變遷沿革の迹を考ふるに便せり特に其の
集成せるもの皆悉く當代の名文なれば一
讀當時の風土風俗を窺ふに足るべく殊に
卷頭には詳密なる解題を附したるを以て
其便利最も大なり

●續々紀行文集

全一册洋裝中判紙數一千六百頁
正價金六十錢 郵稅金拾貳錢

遠くは鎌倉時代より近くは徳川時代の末に至るまで學者文人の紀行文中、最も趣
味あるもの數十篇を集む、艱難を極めたる旅行記あり、壯快なる冒險談あり、風
流なる遊記あり、一篇自ら一の妙味を具へ、而も通觀すれば時世に伴ひて風俗志
尙の轉變を見るべし、



岸上質軒君校訂

紅葉全集

正價一册壹圓八拾錢
郵稅一册拾貳錢

露伴叢書

正價貳圓五拾錢
小包料拾六錢

換菓篇

正價八拾錢
郵稅八拾錢

女道樂

正價八拾錢
小包料八拾錢

酒道樂

正價一册五十五錢
郵稅一册八錢

地底探險記

正價八拾錢
郵稅八拾錢

江見水陸君著 探險捕鯨船

正價三拾五錢
郵稅六錢

博文館發行

博文館發行

若松賤子女史遺稿 櫻井鷗村君編纂 (中列六三二頁)
 正價 八拾錢
 小包料 八拾錢

應谷小波君著
女波男波 (小列六二二頁)
 郵正 稅價 八拾錢

幸田露伴君著
ひげ男 (大列二四八頁)
 郵正 稅價 六拾錢

蟹庭篁村君著
聚寶盆 (小列四九二頁)
 郵正 稅價 六拾五錢

若松賤子女史編述
小公子 (大列三七四頁)
 郵正 稅價 八拾五錢

森田思軒君譯述
十五年少年 (大列二九六頁)
 郵正 稅價 八拾五錢

文學士小松月陵君譯
沙翁物語十種 (中列三〇〇頁)
 郵正 稅價 四拾五錢

行發館文博

修身 長命術

トクトルフエーランド著 文學士杉谷泰山君紹述
 全一冊 洋裝菊判上製頗美本紙數四百八頁
 正價金七拾錢 郵稅金拾錢

●長命術の歴史 ●生活力と其持續と ●關する一般的研究 ●植物の壽命 ●動物の壽命 ●優柔的致 ●育放逸的情慾 ●腦力の過勞 ●疾病 ●不潔なる空氣都會の群居 ●飲食の過度 ●縮命的精神狀態 ●生活理想の緊張 ●害毒 ●健全なる衛生 ●合理的養育 ●幸福なる夫婦倫 ●睡眠の過度 ●運動 ●田園 ●助 ●老後の衛生 ●飲食の質と量 ●精神の平和 ●適度の快感的刺激 ●疾病の豫防及び處置 ●變死の救

醫學士小玉龍藏君編述
延命長壽法 全一冊洋裝上製
 紙數四百四十頁
 正價金六十錢 郵稅金六錢

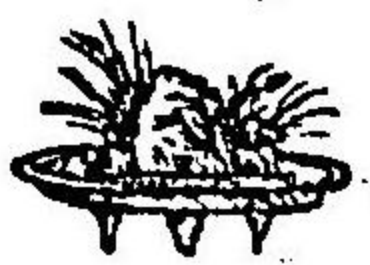
●新論(第一編) ●人壽を短縮する諸件 ●柔弱なる教育 ●酷過 ●の刺戟 ●不潔なる空氣 ●飲食の過度 ●疾病 ●不合理なる處置 ●外情慾 ●誇張なる力 ●病的妄想 ●病毒 ●年壽を害する氣質 ●第二編 ●長壽條件 ●遺傳 ●上 ●壯健なる出生 ●合理的早老 ●氣質 ●活潑青年 ●軟弱を避くる ●運動 ●青年時代の體格 ●氣質 ●温夫妻關係 ●睡眠 ●身體生活 ●旅行 ●新鮮なる皮膚の強壯 ●外 ●十數項

八丈島案内

醫學士橋本公行君著
 全一冊洋裝三六判 紙數百八十四頁
 定價金廿五錢 郵稅金六錢

●「目次」 ●療阿地としての八丈島 ●肺病とは如何 ●八丈島 ●は何故に療阿に適するか ●八丈島の療阿若くは保養に就ての慰安 ●渡航の案内

發兌元 博文



樊三郎君著

學生必携 **修學旅行案内**

全一册

●洋装三六判上製頗美本 ●紙數六百七十八頁
●正價金四拾五錢 ●郵税金拾錢

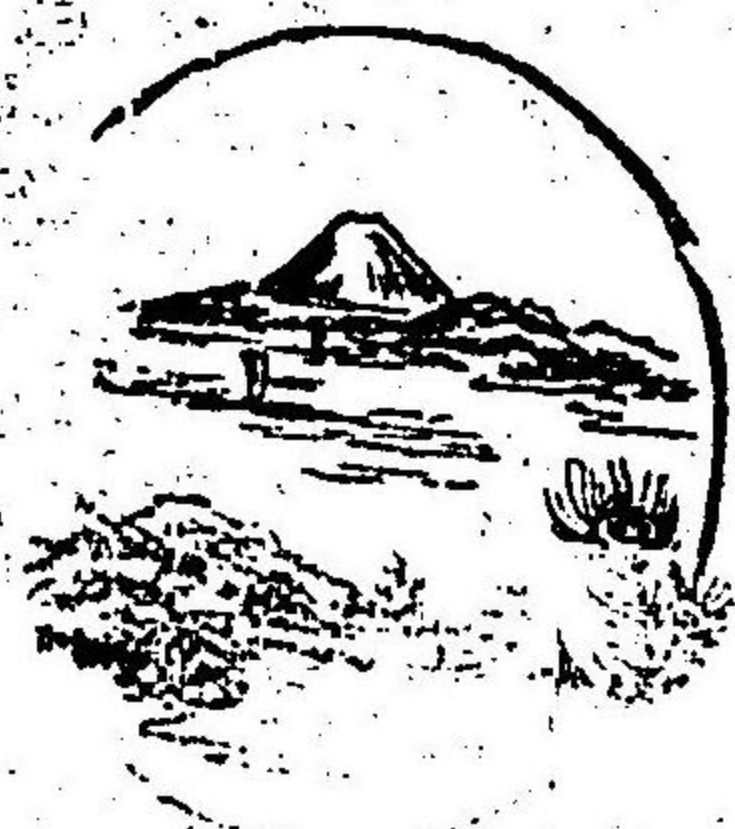
——(本 書 目 次)——

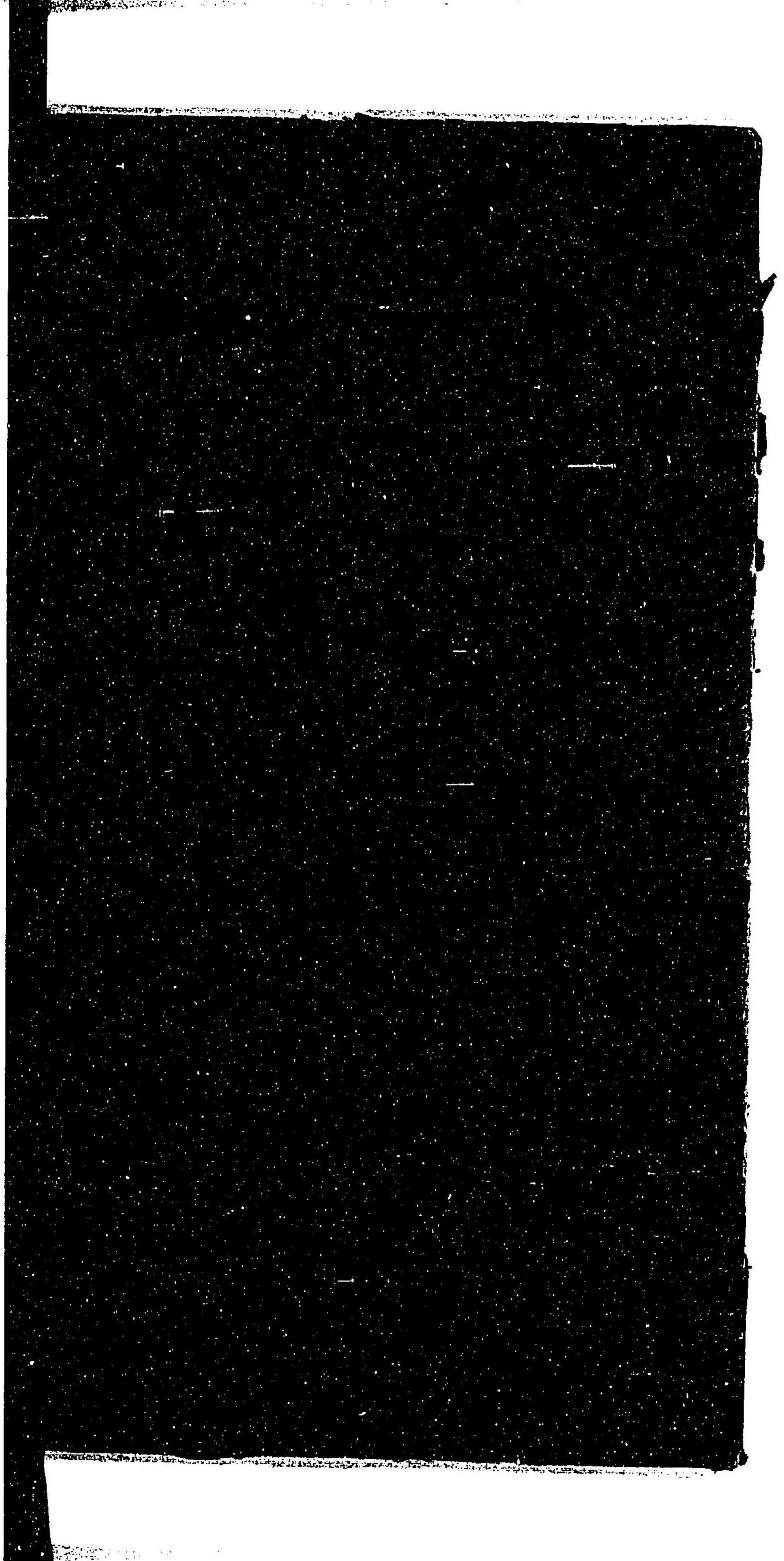
緒言◎關東八州▲總名の沿革▲國郡の分合▲府縣別の沿革◎第壹編 歴史(甲)先史時代(遺蹟の種類、遺物の種類)(乙)原史時代(遺蹟の種類、遺物の種類)(丙)歴史時代(政治沿革)●部門別の種類(國分寺一覽、金石文一覽、板碑一覽、古蹟一覽)●古戰場一覽、古建築物一覽◎第二編 現狀▲武藏▲相模▲伊豆▲下總▲常陸▲下野▲上野、以上國內高山、河川、位置、市邑
預言◎附録——旅順と修學旅行—— 有賀法學博士



發兌元

東京 博





Ⓜ

023157-000-3

31-502

旅行者宝鑑

伊藤 銀月/著

M41

ADB-1203

